

全国小・中学生作文絵画コンテストの最終審査結果について

□全国小・中学生作文絵画コンテスト〈作文の部〉

(1) 募集概要

- ・主 催: 文部科学省、自然科学研究機構国立天文台、宇宙航空研究開発機構、日本科学未来館、
(財)リモート・センシング技術センター、(財)日本宇宙フォーラム、(財)日本宇宙少年団、協
力科学館・博物館
- ・後 援: 宇宙開発戦略本部
- ・テーマ: 「宇宙を利用した未来の〇〇」(題名は自由)
- ・部 門: 小学生部門、中学生部門
- ・募集等概要: 全国 80 館の科学館・博物館の協力を得て実施
募集期間: 平成 22 年 4 月 9 日(金)～7 月 31 日(土)
応募者は、最寄りの協力科学館・博物館へ作品を提出

(2) 応募状況

7 月 31 日(土)の締切日までに、各科学館等に対して以下のとおり応募がありました。

・小学生部門	411 点
・中学生部門	312 点
合 計	723 点

(3) 審査等の概要

ア. 科学館等審査

各科学館等に応募された作品を、それぞれの科学館等において審査し、小学生部門及び中学生部門ごとに最優秀賞(1 点)、優秀賞(2 点)、佳作(3 点)を選定しました。(ここで入選された方には各科学館等で表彰を行います。)

イ. 最終審査

①各科学館等において選定された各部門の最優秀賞(各1 点)を「宇宙の日」事務局に送付していただき、最終審査委員会において文部科学大臣賞、国立天文台長賞、宇宙航空研究開発機構理事長賞、日本科学未来館館長賞、(財)リモート・センシング技術センター理事長賞、(財)日本宇宙フォーラム理事長賞、(財)日本宇宙少年団理事長賞、宇宙開発担当大臣賞を選定しました。(各科学館から寄せられた「最優秀賞」の作品数は、小学生部門 29 点・中学生部門 16 点でした。)

②最終審査の結果、作文の部入選作品・入選者は次のとおりです。

ア. 小学生部門

文部科学大臣賞	「宇宙が食糧危機を救う?!」 津久井 南帆(つくい なほ) (埼玉県 さいたま市立尾間木小学校5年生)
国立天文台長賞	「みなさん薬をつくりましょう」 櫻井 亮太郎(さくらい りょうたろう) (静岡県 島田市立金谷小学校5年生)
宇宙航空研究開発機構理事長賞	「宇宙を利用した未来のお・ま・つ・り」 鈴木 彩恵(すずき さえ) (東京都 板橋区立志村第一小学校5年生)
日本科学未来館館長賞	「宇宙を利用した未来の研究者「ぼく」」 森平 健太(もりひら けんた) (奈良県 橿原市立白檀北小学校6年生)
(財)リモート・センシング技術センター理事長賞	「宇宙を利用した未来の介護し設」 藤澤 賢太郎(ふじさわ けんたろう) (神奈川県 相模原市立星が丘小学校5年生)
(財)日本宇宙フォーラム理事長賞	「うちゅうーりん車大会」 水石 萌菜(みずいし もな) (青森県 八戸市立新井田小学校2年生)
(財)日本宇宙少年団理事長賞	「宇宙を利用した未来の私!」 前原 望里(まえはら みさと) (群馬県 邑楽町立中野小学校4年生)
特別賞 宇宙開発担当大臣賞	「宇宙を利用した未来のえい画館「火星シアター」」 長谷川 雄哉(はせがわ ゆうや) (兵庫県 芦屋市立岩園小学校3年生)

イ. 中学生部門

文部科学大臣賞	「宇宙を利用した未来の DJ メッセージー今伝えたい想いー」 鈴木 梨紗(すずき りさ) (東京都立小石川中等教育学校2年生)
国立天文台長賞	該当なし
宇宙航空研究開発機構理事長賞	該当なし
日本科学未来館館長賞	該当なし
(財)リモート・センシング技術センター理事長賞	「宇宙を利用した未来の宇宙万国博覧会～桜にこめた想い～」 福井 沙耶(ふくい さや) (兵庫県 姫路市立高丘中学校2年生)
(財)日本宇宙フォーラム理事長賞	「宇宙を利用した未来の教育」 野中 成淳(のなか じょうじゅん) (鹿児島県 鹿児島大学教育学部附属中学校3年生)
(財)日本宇宙少年団理事長賞	「宇宙を利用した未来の産業革命」 丸山 諒太(まるやま りょうた) (茨城県 つくば市立並木中学校3年生)
特別賞 宇宙開発担当大臣賞	「笑顔でつながる宇宙の絆」 岡田 智実(おかだ ともみ) (大阪府 交野市立第三中学校2年生)

□全国小・中学生作文絵画コンテスト〈絵画の部〉

(1) 募集概要

- ・主 催: 文部科学省、自然科学研究機構国立天文台、宇宙航空研究開発機構、日本科学未来館、
(財)リモート・センシング技術センター、(財)日本宇宙フォーラム、(財)日本宇宙少年団、協
力科学館・博物館
- ・後 援: 宇宙開発戦略本部
- ・テーマ: 「宇宙を利用した未来の〇〇」(題名は自由)
- ・部 門: 小学生部門、中学生部門
- ・募集等概要: 全国 80 館の科学館・博物館の協力を得て実施
募集期間: 平成 22 年 4 月 9 日(金)～7 月 31 日(土)
応募者は、最寄りの協力科学館・博物館へ作品を提出

(2) 応募状況

7 月 31 日(土)の締切日までに、各科学館等に対して以下のとおり応募がありました。

・小学生部門	15, 447 点
・中学生部門	1, 831 点
合 計	17, 278 点

※平成 22 年 9 月 24 日に、応募数を訂正いたしました。

(3) 審査等の概要

ア. 科学館等審査

各科学館等に応募された作品を、それぞれの科学館等において審査し、小学生部門及び中学生部門ごとに最優秀賞(1 点)、優秀賞(2 点)、佳作(3 点)を選定しました。(ここで入選された方には各科学館等で表彰を行います。)

イ. 最終審査

- ①各科学館等において選定された各部門の最優秀賞(各1点)を「宇宙の日」事務局に送付していただき、最終審査委員会において文部科学大臣賞、国立天文台長賞、宇宙航空研究開発機構理事長賞、日本科学未来館館長賞、(財)リモート・センシング技術センター理事長賞、(財)日本宇宙フォーラム理事長賞、(財)日本宇宙少年団理事長賞、宇宙開発担当大臣賞を選定しました。(各科学館から寄せられた「最優秀賞」の作品数は、小学生部門 77 点・中学生部門 44 点でした。)なお、小学生部門の入賞 8 作品は、アジア太平洋宇宙機関会議(APRSAF)※の主催するポスターコンテストに出展される3作品の候補となります。

*アジア・太平洋地域宇宙機関会議(APRSAF: Asia-Pacific Regional Space Agency Forum)は、アジア・太平洋地域の宇宙利用の促進を目的として、各国の宇宙活動や将来計画に関する情報交換、な

らびに具体的な協力活動の構築に向けた議論を行う国際会議です。

②最終審査の結果、絵画の部入選作品・入選者は次のとおりです。

ア. 小学生部門

文部科学大臣賞	犬塚 結理(いぬづか ゆいり) (愛媛県 碧南市立新川小学校2年生)
国立天文台長賞	小篠 志央仁(おざさ しおと) (兵庫県 加西市立西在田小学校6年生)
宇宙航空研究開発機構理事長賞	山中 康暉(やまなか やすあき) (北海道 帯広市緑ヶ丘小学校6年生)
日本科学未来館館長賞	瀧澤 彰吾(たきざわ しょうご) (北海道 釧路市立阿寒小学校3年生)
(財)リモートセンシング技術センター理事長賞	安永 有那(やすなが ゆうな) (福岡県 柳川市立柳河小学校4年生)
(財)日本宇宙フォーラム理事長賞	伊東 華凜(いとう かりん) (宮崎県 宮崎市立田野小学校2年生)
(財)日本宇宙少年団理事長賞	玉山 優衣(たまやま ゆい) (静岡県 静岡市立川原小学校4年生)
特別賞 宇宙開発担当大臣賞	藤田 翼(ふじた つばさ) (北海道 旭川市立愛宕東小学校6年生)

イ. 中学生部門

文部科学大臣賞	安藤 楓(あんどう かえで) (神奈川県 横浜市立鴨居中学校2年生)
国立天文台長賞	正田 真悟(しょうだ しんご) (茨城県 土浦市立土浦第三中学校2年生)
宇宙航空研究開発機構理事長賞	吉田 紅音(よしだ あかね) (愛知県 長久手町立南中学校3年生)
日本科学未来館館長賞	藤田 大地(ふじた だいち) (北海道 旭川市立愛宕中学校3年生)
(財)リモートセンシング技術センター理事長賞	木本 小百合(きもと さゆり) (大阪府 大阪市立堀江中学校2年生)
(財)日本宇宙フォーラム理事長賞	渡辺 美優(わたなべ みゆ) (長野県 長野市立東部中学校1年生)
(財)日本宇宙少年団理事長賞	松橋 果郁(まつはし かおる) (青森県 八戸市立根城中学校2年生)
特別賞 宇宙開発担当大臣賞	森本 翔(もりもと しょう) (兵庫県 西脇市立西脇東中学校3年生)